平成 23 年度 秋期 IT ストラテジスト試験 出題趣旨

午後Ⅱ試験

問 1

出題趣旨

非定型業務には,直面している問題を解決するための判断基準や手順が定められていない中で,速やかな判断を求められる業務がある。IT ストラテジストには,情報通信技術を活用して,非定型業務の改革の計画・提案を行い,改革を推進することが求められる。

本問は、非定型業務の抜本的な生産性向上、現状打破のために、情報通信技術を活用した業務改革をどのように実現したかについて、具体的に論述することを求めている。論述を通じて、IT ストラテジストに必要な業務改革の企画力、洞察力、統率力などを評価する。

問2

出題趣旨

事業の急激な変化にシステムを対応させなければならない場合,投資額が限られていたり,システム稼働時期を厳守しなければならなかったり,システム開発要員が限られていたりするなど,強い制約条件が存在することが多い。

本問は、事業の急激な変化と強い制約条件を考慮した上で策定したシステム選定方針とその理由、また、特に重要と考えて計画したことについて、具体的に論述することを求めている。論述を通じて、IT ストラテジストに必要な企画力・洞察力・行動力などを評価する。

問3

出題趣旨

組込みシステムの企画・開発計画を策定し、推進するときには、リスク管理が必要である。組込みシステムのITストラテジストには、リスク管理についての十分な知識と、リスクを分析し、評価した上で対策を決定することが求められる。

本問は、組込みシステムの企画・開発計画を題材として、リスク分析結果をどのように評価し、どのような対応策を決定したか、また、その有効性をどのように評価したかについて、具体的に論述することを求めている。論述を通じて、組込みシステムの IT ストラテジストに必要なリスク分析結果の評価能力、対応策決定能力などを評価する。